

個人住民税課税実務研修

— 事例演習で「どうすればいい？」を解決 —



個人住民税課税事務の体系的理解と実務的諸問題・課題への対応能力向上。



個人住民税の課税実務について、制度の意義や時代背景などを踏まえた解説により、理解と対応力向上を目指す。



講 師
きくち せい き
菊池 誠樹 氏

公益財団法人東京税務協会 専門講師

東京都北区で税務課長や健康福祉課長等歴任
福岡県や静岡県等、全国各地の研修機関で講師実績

会 場

松江会場 オンライン受講可

定員50名

日時 8月20日(水) 9:15～16:30
8月21日(木) 9:30～16:15

場所 島根県市町村振興センター

プログラム

1 日 目	午前	1.課税の概要 2.賦課期日 3.課税非課税判定
	午後	1.均等割 2.所得割の計算 3.所得控除
2 日 目	午前	1.税額控除 2.演習問題
	午後	1.地方税法総則 2.事例検討

対 象

- 個人住民税課税事務担当課
- 若手～中堅職員(特に課税担当職員、徴収担当職員)

こんな方におすすめ！

- ◎ 個人住民税の実務経験が1年未満
- ◎ 実際の実務を基礎から体系的に学びたい
- ◎ 実務経験は1年以上だが、改めて計算方法など学び直したい

受講者の声

*住宅ローン控除や配当控除など、ケース別に計算式や採用する金額が違っているのくりになっているものについて、なぜこのように複雑になっているかの背景を教えていただけて、納得感が得られた。住民の方に問われた際にも、知識として持っているのと違ってくると感じる。他の税務研修では聞けないことだった。

*普段は機械が計算しているので、住民税の手計算を教えてもらえてよかった。漠然とこの控除はこの金額だと覚えていたが、控除がつくられた背景なども教えてもらい理解が深まった。現場を良く知っている方が講師だったので、説明も分かりやすかった。

*相変わらずの菊池先生のわかりやすいご講義に感服(3回目の受講)。質問にも丁寧に回答いただいた。